

第2回「くまもと環境フェア2005」実行委員会  
平成17年度第2回リーダー会議  
議事録

日 時：平成17年8月30日(火) 19:00~21:45

会 場：熊本市役所駐輪場7階会議室

出席者：33人(実行委員29人、企画運営委員長、エコパ会員1人、総合企画(株)2人)

進 行：中村氏(企画運営委員会副委員長 - 環境フェア担当、食と農WGリーダー)

## 1 委託業者の紹介

「くまもと環境フェア2005」企画運営業務の委託業者は、平成17年8月26日に行われた企画コンペ審査会において「総合企画株式会社」に決定したことが報告され、総合企画(株)からイベント内容の紹介等が行われた。

総合企画提案の以下のイベントについてはどれを選択するか、次回の実行委員会で決定することとなった。

- ・ ステージキャラクターショー：ムーミンあるいはドンキーコング
- ・ 集客コーナー：A案(ふあふあスライダー)、B案(エコペンシル迷路)、C案(カブクワジャングル)

## 2 WG企画・各課企画について

各WGの企画紹介

### よかエネ部会

- ・ BDF 製造実演、発電：BDF 製造デモ、BDF の発電機やバスツアーでの使用等
- ・ ペレットストーブ、薪ストーブデモ：バイオマス燃料を活用したストーブのデモ
- ・ 太陽光発電：太陽光パネルで発電し、家電製品等を動かすデモ、ソーラーカーおもちゃ
- ・ よかエネ事例パネル展示、WG勧誘チラシ作成

### 自転車・バス・電車が主役のまちづくりWG

- ・ 放置自転車の山展示：放置自転車問題のアピール、問題提起
- ・ パネル展示：「放置自転車処理の現状」、「車のない日」、「大気汚染」
- ・ アンケート調査：放置自転車、交通問題全体に関して
- ・ 大気汚染測定(検討中)

### 環境教育総合プロジェクト

- ・ エコツアー(江津湖周辺、動植物園内)：親子15組程度
- ・ エコにチャレンジ：毛糸、重曹、クエン酸などを使った地球にやさしい掃除を体験
- ・ 約束の木：環境フェアに参加してやってみようと思った事を葉っぱに書く
- ・ CD-ROM の紹介：「ゴミとわたしたちの暮らし」

### ゴミなくし隊

紙の分別ゲーム、分別ミニゲーム：家庭における紙の分別排出を促す。

### エコ・フリー・マーケット

- ・ エコ・フリー・マーケット：フリマ40区画、特別ゾーン10区画

- ・ マイバッグコンテスト：入賞作品展示、ステージにおける表彰式
- ・ トレペ：全国オリジナルトレペ展示、オリジナルトレペ配布等を検討中

#### グリーンコンシューマーWG

- ・ 環境（球体）パネル展示：地球温暖化の球体パネル
- ・ 環境学習上映会：DVD や CD-ROM 教材を使った環境学習
- ・ 体験：リグラスアート、UV ビーズ、化石レプリカ、箸 & 箸袋づくり、水引アート
- ・ エコ商品展示

#### 水と緑 WG

- ・ ジオラマ（展示、体験）
- ・ ムササビ：展示、巣箱づくり、パネル展示等
- ・ ウォーターバー：ミネラルウォーター、くまもとの水
- ・ 竹きり大会、竹細工：里山における竹林の問題について考えてもらう

#### 廃棄物計画課

- ・ 家庭ごみ有料化に関する情報提供窓口：ごみゼロサポーター登録窓口を併設
- ・ ごみ処理状況等のパネル展示：熊本市の状況、取り組みを紹介

#### 廃棄物指導課

- ・ 生ごみ処理機のデモンストレーション（実演）：メーカー 2 社による紹介、相談受付
- ・ ポスターコンクール

#### リサイクル情報プラザ

- ・ ペットボトルで風車作り

#### 浄化対策課

- ・ 合併処理浄化槽の普及促進、保守点検等の普及啓発

#### 水保全課

- ・ 地下水保全（パネル展示、啓発パンフレット配布、節水グッズ配布、R 5 7 の節水ソング等のコンサート、白川中流域の農産物販売）

#### 緑保全課

- ・ パネル展示：民有地緑化に関する助成制度の紹介等
- ・ ハーブ（ハーブティ提供、展示販売、相談コーナー）
- ・ フラワーポット工作
- ・ 花の種配布

#### 環境総合研究所

- ・ 親子環境探検隊（環境フェア協賛行事）

#### 下水道部、（財）熊本市下水道技術センター

- ・ 下水道いろいろコンクール表彰式
- ・ 下水道啓発コーナー（下水道いろいろコンクール優秀作品展示、各種パネル展示、実験コーナー、コンポスト配布、ゲームコーナー、相談コーナー、風船配布、ビデオ上映、クイズラリー）
- ・ 下水道施設見学ツアー

## 環境企画課

- ・ ダイエットクラブ・大気保全パネル展示、ダイエットクラブマニュアル配布
- ・ 自転車こいで、あなたも地球もダイエット：CO<sub>2</sub>ダイエット体験
- ・ ソーラーカー（おもちゃ）体験

予算（エコパ委託分：100万円）

現段階での状況

（支出総計）959,204円 - （収入総計）91,400円 = 867,804円

### 3 全体企画について

#### ボランティア募集

需要：各WGからの希望人数を合計すると、2日間で延べ67人

進捗状況：市政だより10月号への掲載、9月中旬に学校関係への募集チラシ配布予定

#### 臨時職員

事務局から臨時職員の雇用について提案。

- ・ 主に事務局の仕事を手伝っていただく臨時職員を昨年同様1人雇用したいこと
- ・ 雇用日数は昨年より5日増やし、15日間としたいこと
- ・ 雇用人件費78,000円（日給5,030円×15日間+残業代）についてはエコパ委託費の中から昨年同様支出していただきたいこと（会議資料7ページ参照）

（意見）昨年は、環境フェア以外の活動においても検討していくという事であればいいでしょうということであったが、その後検討された様子はないが。

（事務局）確かに検討されていないが、エコパ全体の見直しの中でこれについても議論できればと考える。

#### 広報チラシの作成

- ・ 昨年同様、事前配布用（45,000枚）と当日配布用（5,000枚）を作成予定
- ・ 事前配布用は総合企画への委託費に含まれており、当日配布用は下水道部の予算で作成予定
- ・ 現在、各企画の原稿がほぼ集ったので、レイアウト等を含め総合企画(株)と版下を9月中旬頃までに作成予定

#### 地域通貨

##### ・ スタッフとボランティアへの配布額の違いについて

差を設けるのは好ましくないのではという意見と、準備段階の労力を考慮に入れば差があってもいいのではという意見が出され、採決の結果12対6で「差があってもいい」ということになった。

##### ・ 公共交通機関で来場した方への地域通貨配布について

自転車WGを中心にシャトルバスの運行を検討したが、その実施は困難であることから断念した。その代わりに、動植物園を結ぶ公共交通機関にチラシを吊り下げ、これを持って来場した方に地域通貨を配布（抽選にするかどうかは今後検討）する方向で、地域通貨担当者と自転車WGが、今後協議することとなった。

### クイズラリー

寄せられた問題をクイズラリーポイント毎に整理し、クイズラリー看板作成を進めていく。

### パネル作成

- ・ 環境フェアだけで一過性に使用するものは自前で作製（パレア等で印刷）し、永く使用するものは一括して業者に委託して作製する予定
- ・ パネル原稿を9月21日（水）までに事務局に提出

### 要申込企画

- ・ エコツアー（江津湖周辺、動植物園）竹きり大会、竹細工、ムササビの巣箱づくり
- ・ 市政だより10月号で参加者募集

### デポジット

デポジット容器の衛生上の問題（洗浄法）を今後クリアしなければならない。

### ごみステーション

会場内で発生するごみを水俣方式に準じた方式で分別収集。

### シャトルバス（パークアンドライド）

その実現に向けて発着場所を含めた路線設定、運行方法等についていろいろ検討したが、出発地点の設定（パークアンドライドにおいては駐車場確保）が困難であり、どれ位の利用者が見込めるのかわからないということなどから、その効果が不透明であるということで断念することとなった。

### バスツアーでのBDF使用

BDFを使用したバスによるエコツアー（例：西原村の風車見学）を全体企画としてよかエネ部会を中心に検討したいとの提案があり、全会一致で了承された。

## 4 会場レイアウトについて

テントは設置数が昨年と変わらないため、その配置については昨年と同様とする予定であり、それぞれの企画をどこに配置するかは、各WG・各課から出された希望をもとに、次回の実行委員会で協議し、決定する予定。

## 5 ステージイベントについて

各ステージイベント担当者にイベントの所要時間、開催希望日時を伺った。これをもとに総合企画がステージイベントスケジュールを作成し、次回の実行委員会で協議し、決定する予定。

## 6 今後のスケジュール

### 第3回環境フェア実行委員会

日 時：平成17年9月15日(木)19:30~

場 所：市役所駐輪場7階会議室

## 7 その他

### エコパートナーくまもとWGの年間事業費について(第2回リーダー会議)

修正後予算について、変動があった各WGからその内容等について説明があり、一部(水と緑WGのムササビシンポジウムにおけるエコパートナーくまもと会員パネリストへの謝金)を除き、全会一致で承認された。

#### 会員への報酬について

「水と緑WGが今年7月に実施したムササビシンポジウムのパネリスト(エコパートナーくまもと会員)への謝金支払(未実施)について」

(現状) 諸謝金・参加費等の基準については、平成17年3月に開催されたリーダー会議で一定の取り決めが成されたが、会員への報酬については結論が得られていない。

(今後) 講師への謝礼に限定するのはおかしく、通常各WGの活動で発生している費用について洗い出しを行い、全体を把握したうえで、会員への報酬について検討すべきではないかという意見が出されたが、これについては簡単に結論を出すことは難しいので、「エコパートナーくまもと」の組織体制見直しの中で検討していくこととなった。

#### その他意見

現在、各WGが行っている講演会や研修会等は、それぞれ独自に計画し、実施しているが、これらを来年度以降は、ワークショップや円卓会議等も含め、エコパ全体でとりまとめ計画的に広報・実施していったほうがより大きな成果が得られるのではないかと。